

## アドビシステムズ社、 H.264 サポートにより Web ビデオ分野における リーダーシップを拡大

業界標準のビデオコーデックを採用し、  
**Adobe Flash Player の高精細 (HD) ビデオ再生や多様なコンテンツ配信を実現**

**【2007 年 8 月 22 日】**

米国カリフォルニア州サンノゼ発 (2007 年 8 月 21 日) Adobe Systems Incorporated (NASDAQ: ADBE) (本社: 米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社) は本日、Adobe® Flash® Player 9 (コードネーム「Moviestar」) の最新アップデートの提供を開始したと発表しました。このアップデートには、高精細 (HD) ビデオを再生することが可能な Blu-Ray ディスク / HD-DVD でサポートされている H.264 や音声圧縮規格である High Efficiency AAC (HE-AAC) のサポート、最新のハードウェアやマルチコアを利用した先進的なフルスクリーンビデオ再生が含まれます。これらの新機能により、Adobe Flash Player を使って HD 品質のビデオコンテンツや高品位のオーディオコンテンツを配信することができるようになり、Web ビデオ分野におけるアドビシステムズのリーダーシップがさらに拡大しました。Adobe Flash Player 9 の最新アップデートのベータ版は、Adobe Labs (<http://labs.adobe.com>) から無償でダウンロードが可能です。

Adobe Premiere® Pro と Adobe After Effects® はすでに H.264 のエンコーディングをサポートしています。今回のアップデートにより、Adobe Flash Player での H.264 再生が可能になりました。また今後、Adobe Integrated Runtime™ (AIR) のほか、Adobe Media Player™ など Adobe AIR を使って開発されたアプリケーションでもサポートされる予定です。Adobe AIR は Windows® と Macintosh® の両方のオペレーティングシステムに対応しており、デベロッパーは新たなスキルを習得することなくデスクトップ向けのリッチインターネットアプリケーション (RIA) を構築、実装できるようになります。Adobe Media Player はエミー賞を受賞したアドビシステムズ社の Flash アーキテクチャを活用し、視聴者にさらに魅力ある体験を提供すると同時に、コンテンツ提供者には配信やトラッキング、メディア資産に基づいたビジネスを構築するための新たな手段を提供します。

アドビシステムズ社 クリエイティブ ソリューション ビジネスユニット担当シニアバイスプレジデントのジョン ロイアコノ (John Loiacono) は、「当社では、映像の制作から再生までをシームレスにサポートするソリューションを提供することにより、ビデオやリッチメディアコンテンツの開発、さらには、多様な配信環境や再生環境へのコンテンツ配信において、クリエイターやデベロッパーを支援したいと考えています。Adobe Flash Player、Adobe AIR、Adobe Creative Suite® ファミリー製品や Adobe Media Player が、すでに幅広く採用されている業界標準の H.264 コーデックをサポートすることで、ユーザのワークフローが効率化するほか、追加の開発コストを必要とすることなく、高品質の Web ビデオ向けのコンテンツの構築や再利用が可能になります」と述べています。

### ビデオ市場を広範にサポート

Adobe Flash Player はネットワークに接続する端末の約 98% 以上にインストールされています。今日、Adobe Flash Player で視聴できるライブまたはオンデマンドの TV ショーがオ

オンラインで配信されており、YouTube や MySpace といったソーシャルネットワークサイト上のビデオコンテンツでも Flash の技術が利用されています。アドビ システムズは Web ブラウザ以外にも Flash テクノロジーを利用できるデバイスやアプリケーションを拡張しているため、機器の枠を超えてコンテンツの共有が可能となるだけでなく、今後リリース予定の Adobe Media Player を含め、好みのビデオプレーヤーを利用して魅力的なビデオ体験を享受することが可能です。また、Adobe® Premiere® Elements® で編集されたホームムービーなど、ユーザ独自のコンテンツを Adobe Flash Player で再生できるほか、携帯端末でビデオの再生も可能です。

これら標準は既にオーサリングワークフローに統合されているため、コンテンツデベロッパは、Adobe Flash Player の H.264 と HE-AAC のサポートにより、配信データのエンコーディングと準備にかかるコストを軽減することができます。さらに、アドビ システムズは広範なビデオエンコーディングのパートナー企業との協業を通じて、これらの標準に対応した Flash 体験を拡充します。

MTV Networks のシニアバイスプレジデント兼最高技術責任者である Nick Rockwell（ニックロックウェル）氏は、「MTV Networks は、視聴者が CMT、COMEDY CENTRAL、Logo、MTV、Nickelodeon、Spike、VH1 からお気に入りのコンテンツを楽しめるよう、ポピュラー音楽やエンターテインメント、コメディ番組の制作において常に業界をリードしてきました。Flash はこの戦略において重要な位置を占めています。また、アドビ システムズ社の Adobe Flash Player、Adobe AIR、そして今後発表される Adobe Media Player が H.264 をサポートすることで、MTV Networks は今後もあらゆる視聴者から求められる高品質ビデオを提供し続けることができます」と述べています。

H.264 と HE-AAC に対応した Adobe Flash Player 9 アップデートのパブリックベータ版は、本日より Adobe Labs (<http://labs.adobe.com>) から無償でダウンロードが可能です。最終版は 2007 年秋にアップデートの形で公開する予定です。H.264 コーデックをサポートした Adobe Flash Media Server と Adobe Flash Media Encoder については、オランダ、アムステルダムでの RAI エキシビジョン&コンGRESSセンター（7.721 スタンド）にて 9 月 7 日から 11 日に開催される 2007 国際放送機器展（IBC）、9 月 30 日から 10 月 3 日に米国、シカゴで開催される Adobe Max カンファレンス、ならびに 11 月 1 日から開催される MAX Japan においてデモが行われる予定です。

### **アドビ システムズ社について**

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。